

阿津田神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

本神社は文徳天皇の仁寿元年9月15日の御鎮座である。

和気清麿が父仲世の遺志をつぎ、宇佐八幡宮の御分霊御勧請の事を、時の国造伴善男に依頼したところ、伴氏はこれを許し美作介藤原貞道に命じて祀らせた。

大永7年3月三星城主後藤基兼が熱田神宮の御分霊を勧請合祀して、阿津田大明神と称した。天文13年5月17日火災に遭い、御社殿が焼失したが同年9月後藤攝津守の下知により再建し、両社を合せて阿津田正一位長社と称した。

慶長15年森家寺社奉行下役川越玄蔵から阿津田八幡宮と改称するよう達せられた。

明治6年2月村社に列し、阿津田神社と改称した。

明治45年3月、境外末社7社を合祀した。

大正12年3月6日、神饌幣帛料供進神社に指定された。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 15051

神社名 阿津田神社（アツタジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒707-0063 美作市北坂186

電話番号

FAX番号

駐車場 有 20台

御祭神 素盞鳴尊, 譽田別尊, 大國主命, 宇迦之御魂神, 郷内五柱神

御神徳

主な祭典 11月3日：秋大祭
旧暦6月15日：祇園祭
3月10日：祈年祭

宮司宅電話 0868-72-5284

URL

e-mail

特記事項

交通アクセス

[検索画面に戻る](#)

